



学校再編
 たかはし 高橋さゆり 議員
 が町に問う！
**答申に伴う
 長期の計画は**
 令和7年度に西中を
 樺台中に統合する予定です

Q 長期計画策定に対する審議会
 の答申において、中学校の再編は、
 令和7年度を目途とし、出来るだ
 け早期に3校同時の実現を求め
 るものであったが、

A 学校教育課長 長期計画(案)
 において、まずは、令和7年度当
 初に西中を樺台中に統合する予定
 です。以降、令和9年度当初に、
 大河小と竹沢小を統合した新設校
 を現西中に開設し、令和11年度当
 初には、みどりが丘小を同新設校
 に統合予定です。また、同11年度
 には、八和田小を小川小に統合し
 て新設校を開設します。そして、
 翌令和12年度当初には、東中を樺
 台中に統合し、新設校とする予定
 です。



小学校として整備される予定の西中

現状で課題等はあるか。
A 学校教育課長 スクールバス
 が校地内に進入してきた際の児童
 の安全確保と、絶えずバスの運行
 計画を視野に入れて学校の日課を
 計画・決定することが負担となっ
 ていること等です。

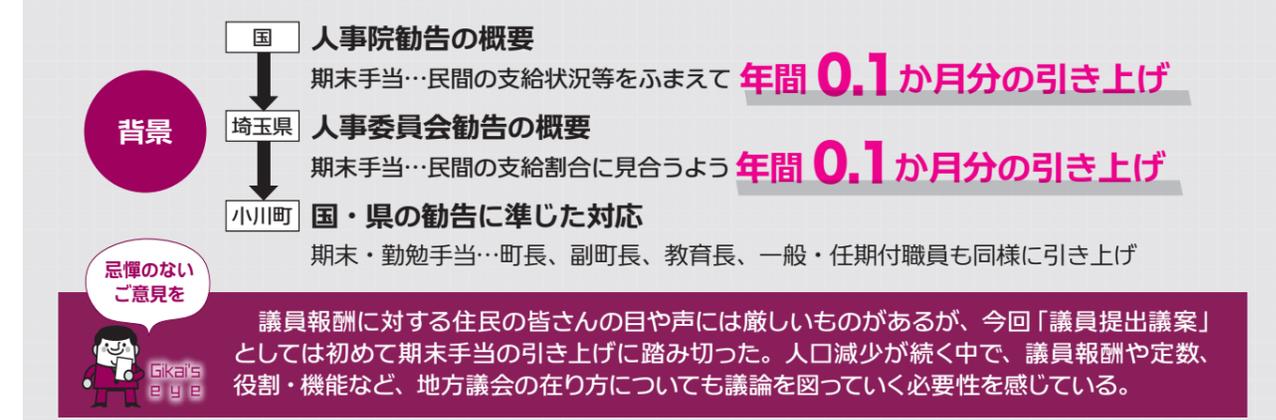
●その他の質問
 物価高への対策は
 災害時の受援計画の策定は

他13議案は
 全員賛成で原案どおり
 「可決」しました

公開します 議決結果はHPでも
 見られます→
賛否が分かれた議案
 議員の賛否内訳と審議結果
 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席
 一印…議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

議案名	議員名	稲村 壤治	鈴木 秀尚	笠原 英彦	高橋 功人	笹本 孝幸	五十嵐 康博	高橋 さゆり	本多 重信	高瀬 勉	井口 亮一	笠原 規弘	島崎 隆夫	田中 照子	大戸 久一	根岸 成美	山口 勝士	審議結果
教職員ICT環境整備物品売買契約の締結について		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

議員提出議案
議会議員の期末手当を0.1か月分引き上げ
 (年間4.30月→4.40月)
 5年前に定めた議会の申し合わせ事項により、下記の勧告に準じて期末手当の増額を図りました。過去2度にわたる勧告は減額を示すものであったため、3年ぶりの引き上げとなりました。



議員が質した 聞いてわかった



私たちの町、どうなってる？



発言全文(小川町議会会議録)は3月上旬から議会ホームページで閲覧できます。

一般会計補正予算

**デマンドタクシーの予算が大幅増
 コロナ禍でも利用者が増加**

Q 当初予算2500万円に対し、
 1134万円の増額補正が示され
 たが、その背景は。

A 本来なら、令和3年度の運行
 実績等から積算し予算計上しま
 が、新型コロナウイルス感染症の
 影響により、詳細な運行形態の検
 証を行うことができませんでした。
 そのため、令和3年度の当初予算
 と同額としました。令和3年度も
 増額補正をしているので、4年度
 についてもある程度増額すること
 は見込みました。しかし、コロナ
 禍で不確定な要素が多く、予測す
 る事がなかなか難しい状況でした。
 そのため、前年度と同額としました。

Q 外国人の児童生徒に対する支
 援の実態は。

A 現在、小学校に外国籍の児童
 が7人いますが、基本的には学校
 側から要請があった児童に対して
 支援を行います。現状は2人の児
 童に対し、学習支援員を配置して
 います。母国語がネパール語・イ
 ンドネシア語・ロシア語・中国語
 といったように、多岐にわたって
 いますので、実際にその母国語を
 話せる支援員を配置できるかとい
 うと、難しい状況があります。なお
 現在、中学校には支援を要する生
 徒はいません。

公共施設の光熱水費

Q 町全体として光熱水費の増額
 が要求されているが、総額は。また、
 町立学校の増額に学校間で大幅な
 差異がある要因は。

A エネルギー価格の高騰等によ
 り、不足が見込まれる経費を今回
 計上しました。補正額は光熱水費
 2670万円です。大幅な増になっ
 た小川小ですが、プールの水に濁
 りが出てしまい、オーバーフロー
 をしながら授業を行い、水道料が
 かさんでしまいました。また、み
 どりが丘小については、最大需要
 電力が上がってしまいました。基
 本料金が大幅に上がってしまったこ
 とを原因として、電気料がかさん
 でしまいました。西中の電気料加
 算については、他の学校に比べる
 と結露が非常に多いということだ
 り、除湿機をフル稼働していること
 が要因の一つにあると考えられます。

七夕まつりの運営支援

Q 七夕まつり運営支援業務とし
 て、債務負担行為1000万円が
 出されたが、その理由は。

A 令和5年度の「七夕まつり」
 の準備を早期にスタートさせるた
 めです。具体的には「七夕まつり」
 をより一層充実させるため、実行
 委員会の早期開催を考えています。



頑張ります

早めの実行委員会開催で、各部所も十分な話し合いが持て、より充実した七夕まつりになると期待しています。
 小川町商工会青年部 部長 戸田直秀さん(旭町)